

## 開催の趣旨

当財団では、環境問題研究助成の成果を広く社会に還元するため、ニッセイ財団助成研究ワークショップを毎年開催しています。

今年度のワークショップテーマは「地域の環境保全」です。

日本の各地には多くの豊かな自然や、歴史的・文化的な景観が残っており、これらは地域の貴重な資産として保全が図られるとともに、観光資源などにもなっています。しかし保全と活用との間には、地域の住民の生活や地場の産業との調和、行政や住民、NGOとの利害の調整など解決を迫られている課題があります。

今回のワークショップでは、屋久島、大雪山、白川郷など各地の事例について、このような豊かな自然や歴史的・文化的景観の保全と活用の調和に関連してどのような課題があり、どのような試みがなされているかをご報告いただきます。

また、報告に続く総合討論では九州大学大学院農学研究院の甲斐 諭教授にコーディネーターをお願いし、「地域の環境保全」に向けてご討議いただきます。

